



# 食・農・環境とSDGs

## 持続可能な社会のトータルビジョン

古沢広祐著

A 5 判並製 248 頁 定価 2,300 円 + 税

ISBN:978-4-540-19209-8

現代は、国際分業と競争が、地域性と自然の循環を切断して大地との離反を促進していくのに対し、地球環境問題の深刻化をくい止めるエコロジー運動の展開、地域コミュニティ・地域循環（調和）型社会の形成の動きが、二極対抗的に展開している。著者は研究者として立場をこえて、地球市民的な N G O 活動に長年関わってきた。その実践的な立場を含め、グローバル化とローカル化の相克と相互革新という視点から、S D G s を実現する社会展望の新しいパラダイムを大胆に示す。

### ■目次

#### 第 I 部 持続可能性・SDGsはどのように世界展開したか

- [1] 持続可能な開発目標 (SDGs) の登場と世界動向
- [2] SDGs における環境分野の進展と大きな壁
- [3] 気候変動とグローバル・リスク世界
- [4] 脱成長・持続可能な地域社会の展望

#### 第 II 部 自然共生とエコロジー社会の展望——食・農・環境からの社会変革

- [1] 技術革新がもたらす近未来の世界——バイオ経済と生命操作、食・農・環境への影響
- [2] 進展するグローバル世界——3つのパラダイムとフード・レジーム
- [3] グローバリゼーションと有機農業の展開——つながり合う欧・米・アジア・日本の歴史の変遷
- [4] 世界の縮図・日本から世界を展望する——食生活・農業の変遷からみる「グローバル」ビジョン
- [5] 食文化と農の尊厳性——「グローバル」な安全保障と地域の自立性
- [6] エコロジーと農業がむすぶ潮流——アグロエコロジーと農業・農村
- [7] 持続可能なエネルギーの実現をめざす地域と市民自治社会

#### 第 III 部 ビジョン形成と経済社会システムの変革

- [1] 人口減少・超高齢社会をどう生きるか——みんな幸せな社会を実現するために
- [2] 社会変革をめざす事業体の「グローバル」な展開
- [3] 持続可能な日本と地域社会ビジョン——FEC自給ネットワークと地域循環共生圏
- [4] 資本主義のゆくえと持続可能な社会——社会経済システムの変革と「公」「共」「私」の再編

#### 終章 自然界における人間の未来——人新世 (アントロポセン)、S D G s を実現する世界

### ■著者紹介

古沢広祐 1950年東京生まれ。國學院大學経済学部経済ネットワーク学学科教授。専門分野は、環境社会経済学、農業経済学、総合人間学、持続可能社会論。(特活)「環境・持続社会」研究センター (JACES) 代表理事。

主な著書『みんな幸せってどんな世界』(ほんの木)、『食べるってどんなこと』(平凡社)、『地球文明ビジョン』(NHKブックス)、『共生時代の食と農』(家の光協会)、『共生社会の論理』(学陽書房)、『共存学1・2・3・4』(責任編集、弘文堂)など。

<b>食・農・環境とSDGs 持続可能な社会のトータルビジョン</b> 古沢広祐著 A 5 判並製 248 頁 定価2,300円+税 ISBN:978-4-540-19209-8		冊
氏名(団体名)	ご住所(〒 - )	
(ご担当者様)		
TEL - -	FAX - -	E-mail @

**農文協**

注文専用 FAX 03-3585-3668

送料 1 回 400 円

<http://www.ruralnet.or.jp/>

〒107-8668 東京都港区赤坂7-6-1 TEL03-3585-1142 FAX03-3585-3668